

地域間幹線系統別確保維持計画

平成 23 年 月 日

(住所) 長野市大字村山 471-1
 (名称) 長電バス株式会社
 (代表者名) 代表取締役社長 羽入田 正人 印

1. 幹線系統名及び区間

系 統 名 : 野沢線
 運 行 区 間 : 飯山駅前 ~ 日赤・中村 ~ 野沢温泉

2. 幹線系統の運行に係る目的・必要性（生活交通路線である理由・路線の状況）

- (1) 飯山市・野沢温泉村・木島平村住民の通勤・通学者の利用のため
- (2) 飯山市・野沢温泉村・木島平村住民の飯山市の商業施設等への利用のため
- (3) 飯山市・野沢温泉村・木島平村住民の総合病院への通院のため
- (4) 飯山市・野沢温泉村・木島平村住民の中野木島線への接続のため
- (5) 沿線上の中学・高校への通学利用のため

3. 幹線系統の運行に係る定量的な目標及び効果

(1) 運行の目標

通勤・通学・通院等の生活利用者に対する継続的な運行を提供することにより、輸送量及び収入の現状維持を図る。

運行の効率化と利便性の両立を目指し、持続可能な交通体系を確立する。

<定量的な目標>

平成 22 年度輸送量実績値 : 31.5 を維持する

平成 22 年度経常収支率(%) 79.93%以下にならないよう努める

(2) 運行による効果

飯山市内中心市街地への移動手段を維持確保することにより、高齢者を中心とした生活環境等の維持が図られるとともに、過疎化の進む山間地域において地域の活性化につながることも期待される。

4. 計画期間

以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印（←→）、または横棒線（——）で記載。

●で年度ごとの事業着手日、事業完了日を記載

事業の名称	平成 24 年度			平成 25 年度			平成 26 年度		
	10月	3月	9月	10月	3月	9月	10月	3月	9月
野沢線の運行	10月1日着手 ●————●			10月1日着手 ●————●			10月1日着手 ●————●		
	9月30日完了			9月30日完了			9月30日完了		

5. 収益改善のために行った取組状況

- (1) 平成19年4月より路線バス全線運賃改定による収益改善
- (2) 人件費削減等により地域キロ当たり単価を大きく下回るキロ単価による費用改善
- (3) 時刻表の全戸配布による周知及び利用促進活動（飯山市・木島平村）

6. 今後の収益改善に向けた取組

- (1) 利用者実態をさらに把握し、利用者ニーズに即した運行時刻の見直し
【特に朝・夕の通勤通学時間帯のJR飯山駅での接続、同じ幹線であります中野木島線との接続、各市村営バスとの接続など】

7. 広域行政圏の中心市町村に準ずる市町村であるという相当の理由について

【地域公共交通確保維持改善事業補助金交付要綱別表3に定める広域行政圏以外へアクセスする路線の場合に記入】

※添付書類

- ・補助金の交付を受けようとする会計年度の前々年度に係る旅客自動車運送事業等報告規則（昭和39年運輸省令第21号）第2条第2項の事業報告書及びこれに関連する必要な事項を記載した書類
- ・運送予定者それぞれの、様式第1-5による補助金の交付を受けようとする会計年度の前々年度に係る運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（補助対象系統に係るものに限る）
- ・表2（地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用））
- ・時刻表
- ・路線図
- ・地域間幹線系統に係る市町村等の協議状況

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）長野市大字村山 471-1

（所 属）乗合バス課長

（氏 名）篠田 善文

（電 話）026-295-8008

（F A X）026-295-8060

（e-mail）rosenbus@nagadenbus.co.jp